記入例（次ページ有）

第１１号様式

提出年月日を記入

船橋市看護師等養成修学資金返還計画書

申請時と同じ印鑑を押印すること
（※変更する場合は別途届出が必要です）

○○年　○月　○日

船橋市長　あて

借　受　者　住所船橋市湊町○丁目○番○号
氏名　船橋　花子　印㊞
電話番号○○○（○○○）○○○○
勤務先名称　△△△△病院
勤務先所在地　○○市△△町○丁目△番○号
勤務先電話番号○○○（○○○）○○○○

求職中の場合は、「無職」と記入してください。

貸付を受けた全額を記入すること

次のとおり修学資金を返還します。

借用金額	貸付月額×貸付期間（月数）で算出した額　円
貸付期間	○○年　○月から　○○年　○月まで
返還理由	1　修学資金を必要としない理由が生じた。 2　指定施設に勤務しなかった。 3　卒業後１年２月以内に看護師の免許を取得しなかった。 4　指定施設に勤務（　○○年○月から　○○年○月）したが修学期間未満で退職した。 5　その他（　　）
返還方法	1　全額一時払 2　半年賦（年２回）　支払月　月、　月 3　月賦
返還期間	○○年○月から　○○年○月まで　○○回

該当する番号に○を記入

私は、借受者に上記の返還を履行させるとともに、万一、借受者が履行しない場合はその

２と３を選択した方は、次ページ（もしくは裏面）の例をご覧ください。

連帯保証人　住所　船橋市湊町○丁目○番○号
氏名　船橋　太郎　印㊞
電話番号○○○（○○○）○○○○
勤務先所在地　○○県○○市○○町○―△―○
勤務先名　称　△△△△株式会社
勤務先電話番号　○○○（○○○）○○○○

連帯保証人　住所　船橋市湊町○丁目○番○号
氏名　湊　次郎　印㊞
電話番号　○○○（○○○）○○○○
勤務先所在地　船橋市湊町○丁目○番○号
名　称　○○○工務店
勤務先電話番号　○○○（○○○）○○○○

無職の方は「無職」と記入し、無職の方でも年金を受給している方は「年金受給者」と記入してください。
空欄は不備として返却されるので注意してください。

※ 連帯保証人の押印する印鑑は、実印とする。

貸付決定年月日	○○年○○月○○日
決定番号	第○○－○○－○○○○号

可否決定通知書に記載されている内容を記入すること
または通知文の宛名の下に記載がある場合は参照して記入すること
（不明な場合は空欄可）

※フリクションボールペン（消せるペン）は使用しないでください。

記入を間違えた場合の訂正方法　＊修正液や小さな修正印等は使用しないこと。

~~船橋市湊町２－１~~　印　~~９－９~~　○○市△△町９－９－９
↑正しい内容を余白に記入する

＜返還期間と回数の例＞

※　月賦の場合、１回の支払額は貸付金額を上限として計画してください。
（月額３万円を下回る返還計画は不可。）

※　卒業された方を対象に、例を挙げております。退学された方は、退学までの月数を返還期間として計画してください。

※　中途退職された方は、一部返還免除がございますので、詳しくは「制度の手引き」をご覧ください。（ホームページ掲載）また、事前に返還金額を確認されたい方は、健康政策課までご連絡ください。

➢　半年賦を選択して、１年の間に全額の返還を希望する場合

返還方法	②　半年賦　　支払月　　６月、　１２月

返還期間	令和３年４月から令和４年３月まで　　２回

➢　月賦を選択して、１年の間に返還を希望する場合

返還方法	③　月賦

返還期間	令和３年４月から令和４年３月まで　１２回

○３年課程の看護師養成所に在学し、卒業後市外の施設に勤務した人の場合
（退学した人は、回数を在学月数としてください。）

➢　半年賦を選択して、３年の間に全額の返還を希望する場合

返還方法	②　半年賦　　支払月　　６月、　１２月

返還期間	令和３年４月から令和６年３月まで　　６回

➢　月賦を選択して、３年の間に返還を希望する場合

返還方法	③　月賦

返還期間	令和３年４月から令和６年３月まで　３６回

○大学の看護学部（４年制）に在学し、卒業後市外の施設に勤務した人の場合
（退学した人は、回数を在学月数としてください。）

➢　半年賦を選択して、４年の間に返還を希望する場合

返還方法	②　半年賦　　支払月　　６月、　１２月

返還期間	令和２年４月から令和６年３月まで　　８回

➢　月賦を選択して、４年の間に返還を希望する場合

返還方法	③　月賦

返還期間	令和２年４月から令和６年３月まで　４８回